

## Dialog 14 Talking about doing something with something -何かで何かをすることについて話す-

口語訳

Roles: Kei= K, Julie= J

Kei and Julie are making a picture together.

K: I think the drawing is finished.

J: I think so, too. Let's color it in.

K: What should I use for the sky?

J: You can fill it in with this blue marker.

K: OK... And why don't you paint the trees with this green spray paint?

J: Alright... What about the flowers?

K: We can color them in with these red and yellow crayons.

J: OK... Oops. I made a mistake.

K: Don't worry about it. Just cover it with that white paint.

J: That's a good idea.

ケイとジュリーは一緒に絵を描いています。

ケ： 絵はこれで完成だと思うよ。

ジ： 私もそう思う。色をぬっていこう。

ケ： 空は何を使ったらいいかな？

ジ： この青いマーカーペンでぬったらいいよ。

ケ： わかった。・・・それじゃ木はこの緑のスプレー式の絵の具でぬったらどう？

ジ： いいよ。・・・花はどうする？

ケ： ここにある赤と黄色のクレヨンでぬったらいいよ。

ジ： オッケー。・・・おっと、まちがえちゃった。

ケ： 心配ないよ。白い絵の具でぬりつぶせばいいよ。

ジ： それはいい考えね。

# Target Expressions

-何かで何かをすることについて話す表現-





## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

Teachers' Only 先生以外閲覧禁止

## 逐語訳

“Let's...”：“Let us”の縮約形。勧誘・提案を表して「～しよう」という意味に使われます。

“color in”：「色付けする、色を塗りこむ」という熟語で集。比較“color”「彩色する、色を塗る」

“can”：「～できる」と可能であることを意味しているのではなく、「～したいよ」と提案していると考えられます。

“Why don't you...?”：「なぜ～しないのですか？」と質問しているわけではなく、「～したらどう？」と提案する時に使う表現です。

“these”：自分の手元にあるものを指して「これら」と呼んでいます。つまり「ここにある」と訳すことができます。

“Just...”：命令文の意味を和らげ、「まあちょっと～してごらん」となります。この場合、もっとやわらかい表現となり、「～すればいいよ」と訳します。

“cover”：「(間違いを)おおう」「(間違いを)隠す」「(間違いを)ぬりつぶす」と訳します。

ケイとジュリーと一緒に絵を描いてます。

ケ： 僕は絵が完成したと思います。

ジ： 私もそう思います。色付けしましょう。

ケ： 僕は空に何をを使うべきですか？

ジ： 君はこの青いマーカーペンでそれを埋めることができます。

ケ： よろしいです。・・・そして君はなぜ木をこの緑のスプレー式絵の具で塗らないのですか？

ジ： けっこうです。・・・花についてはどうですか？

ケ： 僕達はそれらをこれらの赤と黄色のクレヨンで色付けできます。

ジ： よし。・・・しまった。私は間違えてしまった。

ケ： それについては心配しないで。まあちょっとあの白い絵の具でおおってごらんなさい。

ジ： それはいい考えです。

「B」を用いて「A」すると話す時は「A (動詞) + with B (道具・手段)」を使います。

例：I color the flowers with red and yellow crayons.  
私は花を赤と黄色のクレヨンで色付けする。  
I eat food with chopsticks.  
私は箸で食べ物を食べる。

～を用いて 比較

with... 動作、手段を表して「～を用いて、～で」  
by... 手段・方法・原因・媒介を表して「～によって、～で」  
using...

“use for the sky”「空に使う」

“fill it in with X”「Xを用いてそれを埋める」

“paint the trees with X”「Xを用いて木を塗る」

“color them in with X”「Xを用いてそれらを色付けする」

“cover it with X”「Xを用いてそれをおおう」  
Xは「何か」を指します。



Target Expressions

～がで何かをするについて何付親